



被害者に優しいふくしまの風運動

支援の輪を 広げるつどい

ひとりにしない。支えあう気持ちを、ふくしまから。

2026. 11月7日(土) 13:30~15:15
(13:00開場)

会場 とうほう・みんなの文化センター 小ホール
福島県福島市春日町 5-54

入場
無料

事前申込制

1

講演会

かな 愛しみと共に生きる

－ 犯罪被害者支援とグリーフケア －

講師 本郷 由美子



プロフィール

社会福祉士。グリーフパートナー歩み、下町グリーフサポート響和国代表。

2001年、大阪教育大学附属池田小学校事件で長女を亡くした経験を契機に、こころのケア活動を始め。上智大学グリーフケア研究所でグリーフケアを専門的に学び、当事者と実践者、双方の視点を大切にしながら、20年以上にわたり個別相談や講演、「かなしみを語りあえる」地域づくりなど、グリーフケアの実践と啓発活動を続けている。NHKをはじめ新聞・雑誌など多数のメディアで紹介され、第62回社会貢献者表彰を受賞。ドキュメンタリー映画『グリーフケアの時代に』出演。著書に『虹とひまわりの娘』（講談社）、『かなしみとともに生きる』（主婦の友社）、共著『グリーフケアとアウトリーチ』（方丈社）など。
「日常の中にあるかなしみに自然に寄り添いあえる、やさしい社会」の実現を願い、一人ひとりのいのちに寄り添う活動を続けている。

2

県警音楽隊による演奏



3

生命（いのち）の メッセージ展

同時開催



【主催】 福島県、福島県警察、（公社）ふくしま被害者支援センター

支援の輪を 広げるつどい

寄り添う気持ちが、支援の輪を広げます。

犯罪被害者月間

毎年11月1日から12月1日までの1ヶ月は「犯罪被害者月間」です。

この期間に集中的に啓発事業等を実施することで、みなさんに犯罪被害に遭われた方の現状や犯罪被害者支援の重要性等を知っていただき、理解を深めていただくことを目的として定められました。

犯罪被害に遭われた方はどんなことを感じているのでしょうか。もし、身近に犯罪被害に遭われた方がいたらどうしたらよいのか、自分に何ができるのか、一緒に考えてみませんか。

被害者に優しいふくしまの風運動

新聞やテレビで毎日のように報道されている事件や事故。決して他人事ではなく、私たち誰もが被害者となり得ます。一人ひとりが身近な問題として犯罪被害について考え、地域社会全体で犯罪被害者の方々を支えていくことが大切です。

そのために、犯罪被害に遭われた方の苦しみや悲しみ、地域における犯罪被害者支援の必要性や重要性を理解し、1日でも早く平穏な生活を取り戻していただけるよう、犯罪被害者に優しい風、すなわち被害者支援の気運を県内くまなく吹かせ、犯罪や事故のない安全で安心なふくしまを築こうとする本県独自の運動を推進しています。

お申し込み方法

○右記の QR コードから申込みフォームに
アクセスいただき、お申込みください。



※申し込みフォームからのお申し込みが難しい方に限り、
お電話でのお申し込みを受け付けております。

お申込み用電話番号：Tel.024-935-2233

申込締切：11月6日(金)まで

お問い合わせ

福島県生活環境部 共生社会・女性活躍推進課

TEL.024-521-7188（代表）

受付時間 月～金曜日 8：30～17：00（土日祝を除く）

会場へのアクセス

とうほう・みんなの文化センター
小ホール（1F）
（福島県文化センター）

●車でお越しの方

「福島駅」より2.5km。約12分。

駐車場あり（文化センター敷地内 約450台）

●バスでお越しの方

「福島駅」東口バス乗り場⑨より市内循環バス（1・2コース）乗車
『桜の聖母短期大学』停留所下車。徒歩7分。

